



学校だより

No. 5

自ら学び考えることができる生徒 感性豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康な生徒

大田区人権教育研究協力校

令和元年7月19日

大田区立糞谷中学校

校長 小島 宏一郎

「44日の長い夏休みに向けて」

7/19 1学期終業式講話より

校長 小島宏一郎

72日間の1学期が終わり、終業式を迎えました。始業式、入学式の時に、新たな気持ちで立てた目標に向かって努力を続けていますか。この夏休みにはしっかりと振り返り、2学期の生活につなげてください。

さて、1学期には、いろいろな行事や活動がありました。学校全体では入学式や始業式、そして何よりも最大の体育的行事である体育祭がありました。体育祭では、3年生が学校を引っ張り、競技だけでなく、行進、開閉会式、応援、係の仕事と、全てにわたって一生懸命に頑張ろうという皆さんの姿勢が伝わり、大きな感動を与えてくれました。

学年の取組もたくさんありました。1年生ははじめ防止プログラム、国際交流の取組、部活動への入部など、様々な活動を通して、少しずつ中学生らしくしっかりとした顔に変わってきました。今こうして話を聞く姿勢も、しっかりと正面を向いてとても立派です。

2年生は、社会科見学に向けて事前学習やコース決めなどに取り組んできました。7月の社会科見学当日は、どの班も行程や時間を意識しながら、自分たちの決めたコースをしっかりと回ろうと努力しました。トラブルがあっても、本部の先生と連絡を取りながら落ち着いて判断できた班もいくつかあり、集団としての成長を感じます。2学期からは中堅学年として学校を支えてくれることを期待しています。

3年生は、まずは、学校生活全般にわたって、下級生に良い見本を示してくれました。感謝しています。また、5月の修学旅行では、糞谷中生としての自覚をもって、ルールや時間を守り立派な行動をとってくれました。友達と寝食を共にし、忘れられない楽しい思い出もたくさん作れたのではないのでしょうか。

進路説明会、高校の先生の授業など、進路の取組も始まりましたが、2学期の進路決定に向けて、夏休みにしっかりと準備を進めてください。



2年生社会科見学

この後、教室で担任の先生から皆さん一人一人に通知表が配られます。全員の所見を読ませてもらいましたが、皆さんが、1学期に学校のために、クラスのために、仲間のために、いろいろな事を頑張ったことが分かり、とても嬉しかったです。改善しなくてはならない点も書かれていますが、良い点も悪い点もしっかりと受け止めて、さらなる向上を目指してください。

最後に、この夏休みに取り組んでもらいたいと思っていることを3つ話します。

一つ目は、「健康で安全な生活を送る。」ことです。まずは夜更かしや朝寝坊をして、生活のリズムを乱さないことが大切です。そして、夏休みは、海やプールなどへ出かける機会が多い時期です。水の事故に気を付けてください。また、地域の祭りなど夜間の外出で、事件や事故、トラブルに巻き込まれることがないように気を付けてください。

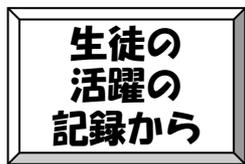
二つ目は、「継続して頑張ることを決めてやり通す。」ことです。

例えば、部活動に休まず出る。毎日、運動をする。食事の片づけなど、家の手伝いをする。本を毎日15分読む。簡単なことでよいのです。少し頑張れば続けられることを決めて、続けて頑張ってください。小さなことでも継続してやり続けることが、大きな自信につながります。なにか1つやることを決めて、頑張ってください。

三つ目は、「平和について考える。」ことです。

8月6日は74年前に広島に原爆が落とされた日。8月9日は長崎に落とされた日。8月15日は、太平洋戦争が終わった日。過去に起こった出来事を忘れず、過ちを繰り返さないために全国でさまざまな行事が行われ、テレビのニュースや新聞で報道されることも多くなります。この機会に、過去の歴史を学び、平和について考える機会を作ってください。

それでは、44日後の9月2日に、夏休みにまた一回りも二回りも成長した皆さんに会い、元気に挨拶できることを楽しみにしています。充実した夏休みにしてください。



【バドミントン部】
東京都選手権大会予選Aブロック大会
3回戦惜敗(ベスト8)

【バレーボール部】
第3回東京都ビーチバレーボール中学生大会
第3位

【ソフトテニス部】
男子団体
大田区の予選を3位で通過し、
7月24日に行われる東京都選手権大会に出場します。





大田区立中学校生徒海外派遣



7月14日(土)に池上会館にて、大田区立中学校生徒海外派遣結団式が行われました。生徒海外派遣は昭和49年から行われている事業で、本年度もアメリカのセーラム市とドイツのブレーメン市に分かれて、大田区の中学2年生56名が派遣されます。本校からは、2年C組の長谷川翼君がアメリカコース、2年D組の長谷川詩楽々さんがドイツコースに参加します。これまで5日間の1日研修を行い、準備を進めてきました。14日の結団式では、56名の派遣生徒が英語で自己紹介と派遣に向けての目標を発表してくれました。海外派遣の実施にあたっては公益財団法人 伊東奨学会よりご支援をいただいています。本校の長谷川翼君が団員を代表して、奨学会からの記念品を受け取りました。



合唱「笑顔この街から」



伊東奨学会より記念品贈呈

I'm Tsubasa Hasegawa. I'm a student at Koujiya Junior High School. I want to work in the world in the future. So I want to learn American culture and the way of life. (America is one of my favorite countries.) I'm a little nervous now. But I feel happy to go to America, too.
(アメリカコース 長谷川 翼)

Ich heiße Urara Hasegawa. I'm a student at Koujiya Junior High School. I'm interested in old buildings in Germany. So I want to see many old buildings there. I would like to make this experience better. Danke schön.
(ドイツコース 長谷川 詩楽々)

社会を明るくする運動強調月間の取組

「社会を明るくする運動」とは、私たちみんなが犯罪や非行の防止と立ち直りについて考え、それぞれの立場で力をあわせて犯罪や非行のない地域社会を築こうという全国的な運動です。前身となる運動は昭和25年の「銀座フェア」と昭和25年の「矯正保護キャンペーン」で、昭和26年に法務府(法務省)によって「社会を明るくする運動」と名付けられました、今年で69回目を迎えます。

7月は社会を明るくする運動強調月間ですが、本校の生徒も運動に協力して、7月2日の駅頭広報活動や7月7日の小・中・高校生意見発表会など保護司会が主催する活動に参加しました。

7月2日の駅頭広報活動は、朝8時前から大鳥居駅前で行われました。本校の生徒会役員と担当の先生が羽田中、出雲中の生徒、保護司会を始めとする関係機関の方々と一緒に運動啓発パンフレットやグッズを配りました。参加した役員の生徒は、積極的に通勤途中の人に声をかけ、啓発グッズを配ってくれました。

7月7日には地域の小中学校 PTA の協力により、蒲田女子高等学校で第29回小・中・高校生意見発表会が開催されました。本校からは3年D組の中田葵衣さんが参加し、「明るい社会へ」という題で書いた作文を読み上げました。中田さんの発表は、明るい社会を作るためには、「あいさつ」をすることが大切であり、「あいさつ」は健康も安全も守ってくれるという内容で、堂々とした態度で意見を発表してくれました。先日配布された「大田区保護司会第四分区ひろば」に全文が掲載されていますので、ぜひお読みください。



夏休みの地域行事

ボランティアを募集している地域行事もあります。ボランティアについての詳細は中央階段中二階の踊り場に掲示してあります。

月	日(曜日)	行事	場所・時間
7月	18(木) 19(金)	西糀谷3丁目盆踊り	浜竹神社
	20(土)	社会を明るくする運動「区民のつどい」	アプリコ 14:30~ (13:30開場)
	22(月) 23(火)	西糀谷4丁目盆踊り	西仲天祖神社
	25(木) 26(金)	北糀谷町会盆踊り	子安八幡宮
	29(月) 30(火)	大森南一丁目自治会盆踊り	大森南一丁目公園
	3(土)	こどもお楽しみ会	さざんか公園 (ボランティア募集中)
	4(日) 5(月)	西糀谷二丁目町会盆踊り	さざんか公園
8月	18(日)	特養糀谷・しいのき園ふれあい祭り	特養糀谷・しいのき園 (和太鼓部演奏 12:30~しいのき園)

9月6日、7日は糀谷地区の祭礼です。西糀谷二丁目町会と西糀谷三丁目町会では御神輿の担ぎ手ボランティアを募集しています。